

問

京都市の病児保育不足はニーズがないから！？

⇒ 否！診断書が必要で利用しにくいから。

保育の時間外受入や病児保育に対し、京都市では“ニーズがないため未着手”としていた部分を徹底調査。すると、**希望する声は多々あるにも関わらずサービスが利用しにくいゆえに利用者が少なかったことが発覚したため、改善要望**しました。

結果、病児保育、一時預かりなど予算枠を拡大したほか、19時以降の時間外保育が46保育園で実施されるようになりました。



仕事続けられないよ

診断書がないと病児保育に預けられない！



驚

先生の学力がピンチ！

英検3級に受からない英語教員。

京都市は文科省の受験支持に反してほとんどの教員に実力試験を受験させていないことから、英検3級に届かない中2レベルの英語教員が英語の授業を行っていたことが発覚。

教員にも学力試験を課し、質を担保した教育が守られるように提言しました。



それはまずい。

先生全員にTOEICを受けさせるなんて。

対 カラスネットよりボックスを！

カラス被害が後を絶ちません。カラスネットを無料貸与していますが、被害が激減する折り畳み式ボックスの支給を提案。



これじゃ食べられない！

監

いじめアンケートでいじめ発見向上

江村が1期目から力を入れたいじめ対策。いじめに悩む児童・生徒を助けるには早期発見が不可欠ですが、当事者がそれを報告するのには大変な勇気がいります。

そこで、**クラス内のいじめを第三者からでも報告できる**よういじめアンケートの導入を求め、実現しました。



食

全員制か、選択制か。中学校給食の実態調査を！

京都市では20年前の調査をもとに、市立中学校の昼食はお弁当と給食の選択制がとられています。

現在、給食を選んでいるのは3割弱。給食は毎日栄養価を考え抜かれた献立が提供されているので、もっと多くの子供たちに食べてもらいたいものです。女性の社会進出も進む中、親の負担軽減の声も聞きます。

ただし、低い喫食率の背景には「美味しくない」「好き嫌いが多いので子供が嫌がる」とのお声もあり、**体系的に把握するために改めて現在の実態調査をするよう提唱し、来年度より調査が開始**されることとなりました。



試食レポート

選択制の中学校給食を試食。栄養バランスも毎日考慮。ご飯は温かい。



給食保管室



12月の献立表